

にご利用いただけるポイント還元の継続に加え、11月には、ハチ公生誕100年事業とハチペイ1周年になりますので、期間限定のキャンペーンを企画して区内の消費を促進していきたいと考えています。

学校建て替え期間の避難所について



質問 建て替え期間の仮設校舎は青山病院跡地等、これまでの地域から離れた場所に仮設校舎が設置される予定です。

避難所の設置には、地域密着の施設の確保が必要です。地域の皆様も大変心配されていることだと思います。

答弁 (区長) 建て替えとなる学校の代替避難所の確保については、更に具体的な検討を進め、今後、建て替えのロードマップに示された学校毎に建て替え期間中の代替の避難所を明確にし、地域の皆様に周知を図つてまいります。



令和5年度予算に公明党の提案が、盛り込まれました！

——数々の実績の中から、その一部をご紹介いたします——

帯状疱疹ワクチンの助成が始まります！

年々増加傾向にある帯状疱疹。治療に数カ月から数年を要する場合もあります。情緒や身体的機能に影響を及ぼし、日常生活に支障をきたすことがあるため、帯状疱疹ワクチンの助成を開始します。

接種ワクチン	接種回数	助成金額
生ワクチン	1回	4,000円
不活化ワクチン	2回	20,000円 (1回あたり10,000円)



渋谷区安全・安心パトロールが始まります！

渋谷区は、刑法犯認知件数が23区の中でも多い件数となっています。また、ゴミの放置や騒音、客引き、落書き、特殊詐欺などの問題も生じております。そこで、青色防犯灯付きパトロール車と徒步によるパトロールを行い、児童の登下校時の安全確保や犯罪の抑止、各種迷惑行為の防止を図り、治安の向上と、区民の安全・安心の確保を推進します。



※写真はイメージです

特別な支援が必要な児童への支援拡充！

多様化・複雑化する子どもや家族の課題に対する支援体制を強化し、一人ひとりの発達の状態に応じた専門的支援を行います。具体的には、障がい児支援の施設として「児童発達支援センター」を設置します。また、通所指導が困難な子どもにも対応する「保育所等訪問支援」を導入し、子ども一人ひとりの発達状態に応じた支援をアウトリーチで行っています。



不妊症・不育症ピアサポートがスタート！

渋谷区は令和4年度に不妊治療を受けた夫婦への経済的支援を開始。

本年は、精神的支援としてピアサポートを実施します。悩みや疑問をピアソーターへ気軽に相談できる体制を整備して、同じ立ち場や悩みを持つ人同士が支え合うことのできる地域のつながりを構築します。



断らない相談支援を始めます！

社会的に孤立し、自分だけでは乗り越えられない生活課題を抱えている人に向けて、渋谷区では令和5年度より重層的支援体制整備事業を実施し、生活課題を抱える人・世帯に対し、生きづらさを少しでも軽くできるよう、ともに考える支援体制を推進します。



ふれあい植物センターをリニューアル！

ふれあい植物センターが、本年夏、リニューアルオープンします。「農と食の地域拠点」として、野菜などの栽培指導や、農や食に関する学習、食の循環サイクルなどが学べます。また、「地域コミュニティ」として、みどりのボランティア育成・活動支援、地産地消ワークショップなどで周辺地域と連携する、新しい都会のオアシスとして蘇ります。



ひとり一人を大切に、皆様の声を区政に活かします。

—— 区政に対するご要望、お困りごと、お気軽にご相談ください ——

渋谷区議会議員 近藤じゅん子

●区民環境委員会

●多様性社会推進特別委員会委員長

渋谷区議会公明党控室
TEL. 03-3463-1036 FAX. 03-5458-4962
携帯 090-2221-7507
近藤じゅん子のブログ
<http://ameblo.jp/kondo-junkon>



ホームページ



Amepro



Twitter



Facebook